

光陽園の誕生から未来へ

東葛医療福祉センター光陽園

施設長 中村 仁

施設長自己紹介

- 昭和53年: 千葉大学小児科学教室入局、神経研究班所属
- 昭和56年: 4月千葉県リハビリテーションセンター、5月千葉市療育センター開設、発達外来を担当
- 昭和58年: 松戸市立病院小児科へ、神経外来を担当
在任中、県立佐原病院、船橋中央病院、
我孫子市こども発達センターなどで非常勤
として神経外来を担当(18年間)
- 平成13年: 松戸市健康福祉会館館長に就任、松戸市こども
発達センター長を兼務(12年間)
- 平成25年12月: 同退職
- 平成26年4月: 東葛医療福祉センター光陽園施設長就任

光陽園開設までの経緯

- 平成 7年: 東葛地区に重心施設を作る会結成
- 平成17年: 東葛6市担当課長連絡調整会議立ち上げ
- 平成20年: 聖秀会が柏光陽病院移転に伴い跡地建物を重心施設に
転用する意向表明
- 平成25年7月: 聖秀会が病院移転した後、重心施設開設計画を断念
- 平成25年9月: 計画を継続するために社会福祉法人創仁会立ち上げ
- 平成26年4月: 光陽園開設

施設の概要

- 設置・運営主体: 社会福祉法人「創仁会」
- 理事長: 湯浅 武志
- 施設長: 中村 仁
- 場所: 千葉県柏市酒井根24
- 敷地面積: 5123.47m²
- 延床面積: 6761.79m²
- 建物: RC3階建
- 定員: 長期入所70床、短期入所10床
- 診療科目: 小児科・内科・リハビリテーション科

現在の職員構成 平成26年9月20日現在

医師：常勤 3名、日勤非常勤 1名、夜勤非常勤 10名
看護師、準看護師：21名
生活支援員：20名（保育士：4名含む）
理学療法士：3名
作業療法士：2名
言語聴覚士（臨床心理士）：1名
薬剤師：1名
臨床検査技師：1名
管理栄養士：2名
サービス管理者：2名*
社会福祉士：2名*
児童指導員：2名*（*印は兼務あり）
事務員：10名

光陽園の基本理念

- 私たちは、一人ひとりの個性や主体性を尊重し、**安心・安全**な環境のもとで自己表現できる支援を心がけます。
- 私たちは、利用者一人ひとりが**快食・快眠・快便**の快適な日々を過ごせるよう施設や周辺環境整備に努めます。
- 私たちは、一人ひとりに適切な支援が提供できるよう発達外来診療の充実と自己研鑽に努めます。
- 私たちは、利用者とそのご家族との**コミュニケーション**を大切にします。
- 私たちは、明るく、楽しく、元気な職場をつくりたい。

目指すべき方向性

- 医療と療育が高度なレベルでバランスのとれた施設
- 住む人も、訪れる人も、働く人も明るく、元気になれる施設
- 入所者のご家族が知人や友人に見せたいような施設
- 病気と闘う場所ではなく住む場所なので、入所者に我慢を強いることのない施設
- 入所対象者は重心の方のみだが、外来診療は広く発達障害のある方を対象とする施設

施設としてのこだわり

- 食事を楽しむ
 - 摂食指導の充実
 - 様々な食形態への対応
 - おいしく見栄えの良いメニュー
- 生活を楽しむ
 - 様々なイベント
 - 療育プログラムの充実
- 開かれた施設
 - 家族がいつでも訪ねて来やすい環境
 - 特別支援学校や他の障害者施設との連携

光陽園の良い点

- 入所者のご家族が園を訪れることがとても多く、ご家族にとってコミュニティとなっている
- ご家族は施設に対して非常に好意的、協力的である
- 開設初期メンバーとして、高い専門技能をもち、人柄の良い職員を集めることができた
- 民間施設のため、自由な発想で立案、実行していける
- 後発施設のため、先輩施設の良いところを導入することができる

現在の問題点

- 東葛地区に初めての施設のため、スタッフの経験値が低い
- 何もない所から立ち上げたため、重心施設運営のノウハウが乏しい
- 医師、看護師が不足している
- 医師は現有戦力で入所者を50人まで受け入れられる体制だが、看護師は現有戦力では入所者を30人までしか受け入れられない
- 満床まで受け入れてはじめて運営が成り立つが、現在の入所者数ではかなり厳しい

今後の展望

- まずは必要な人数の看護師をできるだけ早く確保し、長期入所者を満床までしっかり受け入れる
- 長期入所者が安定したところで、要望の強い短期入所者を受け入れる
- 運営が軌道に乗ったところで、相談支援事業、通所事業など新規事業を開始し、入所者の定員も拡大する
- 最終的には東葛地区の障害児者の医療、福祉を担う中心的な施設にする → 東葛医療福祉センター

光陽園の未来予想図

- 障害のある方がその年令、住む地域、障害の種類にかかわらず気軽に訪れ、相談できる施設
- 入所者に対しても在宅者に対しても、多彩なニーズに応じた適切な情報やサービスを提供できる施設
- 障害者を中心として健常者も集まる、地域のコミュニティ広場のような施設
- 常にどこからか笑い声が聞こえてくるような明るい施設

重心施設の5つ星を
目指します

☆☆☆☆☆!